

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立平野区民センター・大阪市立平野区民ホール
施設所管課・担当	平野区役所 安全安心まちづくり課
条例上の設置目的	区役所附設会館の目的「コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与すること」を目的とする。
業務の概要	・貸館運営業務 ・徴収事務委託契約に基づく使用料徴収及び収納事務 ・施設総合管理業務 ・自主事業の企画実施に関する業務
成果指標	利用率／満足度
数値目標	70％／80％
指定管理者名	一般財団法人大阪市コミュニティ協会
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用率 （センター）	利用率 （ホール）	満足度
数値目標	70%以上	70%以上	80%以上
年度実績	70.6%	54.8%	100.0%
達成率	100.9%	78.3%	125.0%

利用状況

平野区民センター	当年度	前年度	前年度比
利用人数	178,744	161,207	17,537
稼働率	70.6%	69.5%	1.1%
平野区民ホール	当年度	前年度	前年度比
利用人数	65,740	59,270	6,470
稼働率	54.8%	54.0%	0.8%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	67,036,093	60,864,457	8,198,093	物価高騰補填による増
	計画	58,838,000	58,838,000		
利用料金収入	実績	13,116,050	12,060,800	-368,050	
	計画	13,484,100	13,424,100		
その他収入 （自主事業収入）	実績	14,846,430	13,875,024	1,045,430	
	計画	13,801,000	13,288,000		
合計	実績	94,998,573	86,800,281	8,875,473	
	計画	86,123,100	85,550,100		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	43,089,130	43,836,578	0	
	計画	43,089,130	42,619,778		
物件費	実績	37,669,200	32,926,702	8,075,123	物価高騰による光熱費の増
	計画	29,594,077	30,190,464		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	9,597,992	9,914,530	289,992	
	計画	9,308,000	9,818,800		
合計	実績	90,356,322	86,677,810	8,365,115	
	計画	81,991,207	82,629,042		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用率（センター）	100.9%	B	区民センターの利用率は目標達成できており評価できる。 今後は区民ホールのさらなる利用率向上にも期待する。
利用率（ホール）	78.3%	C	
満足度	125.0%	S	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・電力会社の見直し検討や各施設に共通する保守契約を2館一括契約するなど、管理コストの縮減に取り組んでいる。 ・施設の不良箇所を指定管理者において積極的に修繕等を行い、施設の維持管理に努めている。	A	

（3）管理運営の履行状況

評価項目		評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
	施設の管理運営	B	
	事業計画の実施状況	A	・イベントノウハウを活かし、利用者にアドバイスを行うなどサービス向上に努めた。 ・貸出楽器の拡充、広報用ポスター作製、SEO対策の実施などの利用促進策を講じた。
	施設の有効利用	A	・空き室を区内の中学校吹奏楽部に無料で貸出するなど、施設の有効活用を行った。
社会的責任・市の施策との整合性		B	

5 利用者ニーズ・満足度等

利用者や自主事業参加者へのアンケート調査、利用者への直接ヒアリング、意見箱の設置を行い、利用者ニーズ・満足度の把握に努めた。利用者へのアンケートは「予約手続き」「スタッフの対応」「清掃」「備品や設備」などの項目について4段階（大変満足、満足、不満、大変不満）で調査を行い、総合満足度が「大変満足」「満足」の回答がセンター・ホールともに100%と利用者から非常に高い評価を得ている。
--

令和6年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

・楽器貸出など利用率向上に向けた取り組みや工夫を積極的に行っている点を高く評価できる。 ・区民ホールの目標利用率達成に向け、具体の取り組みを検討されたい。 ・積極的な取り組みは高く評価できるが、事業報告書を工夫いただき資料の見える化を図っていただきたい。 ・2館運営のメリットを活かして利用率向上の施策を検討されたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	市民ニーズを汲み取った自主事業の実施など更なる利用者の拡大に努めており、特に区民センターの利用率において目標達成できた点を評価できる。 区民ホールでは、空調の不具合が相次ぐ状況のなか柔軟に対応し、前年度と同水準の利用率を保てた点は一定評価できる。 利用者の意見を丁寧に聞き取り、サービス改善に活かすことで、高水準の利用者満足度を保ち続けている点を非常に高く評価できる。
市費の縮減	A	未使用の場所や時間帯の消灯・空調停止など光熱水費の縮減に取り組んでいる。 老朽化が進む設備に対して積極的な修繕を行うことで、大規模な修繕を未然に防ぎ、設備の長寿命化と将来的な維持管理コストの抑制を図っている。
管理運営の履行状況	A	実地調査において「施設の管理運営」及び「社会的責任・市の施策との整合性」は適正に実施されていることを確認しており、「事業計画の実施状況」及び「施設の有効利用」は下記のとおり様々な取り組みを積極的に行っていることを確認している。 ・楽器類の購入など将来的な利用率向上にむけた取り組みを行っている。 ・空き室を区内の中学校吹奏楽部に無料で貸出することで、施設を有効活用し、地域における文化の向上に貢献している。 ・各種講座を開催し区民の学習機会を提供することで、市民相互の交流の促進に寄与している。 ・本市附設会館初の猫やうさぎの里親譲渡会を開催するなど、新たな取り組みにチャレンジしている。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性	A	多様な自主事業の実施等により、多くの区民が施設利用できるよう改善を図るとともに、利用者からの意見を取り入れ、より上質のサービスを提供するよう各事業に取り組んでいる。
総合評価		